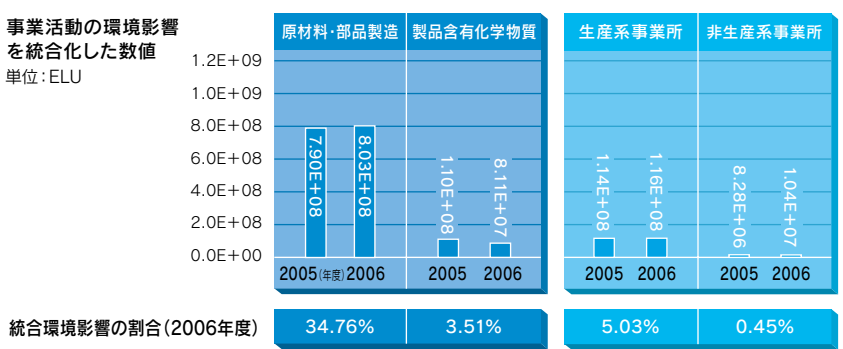
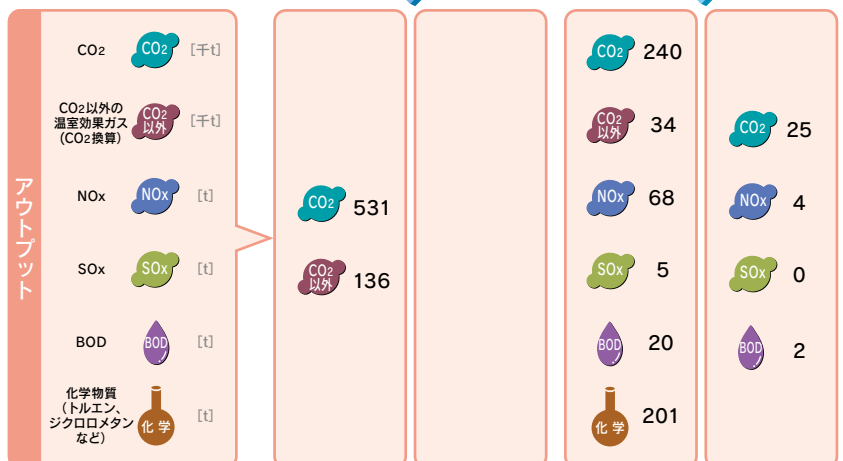
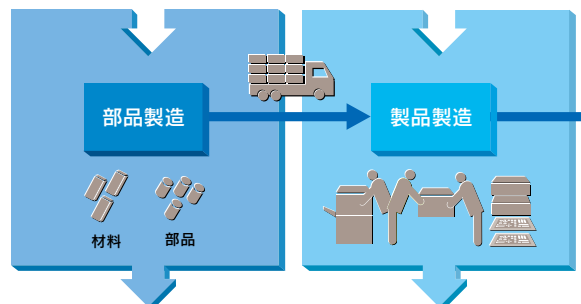
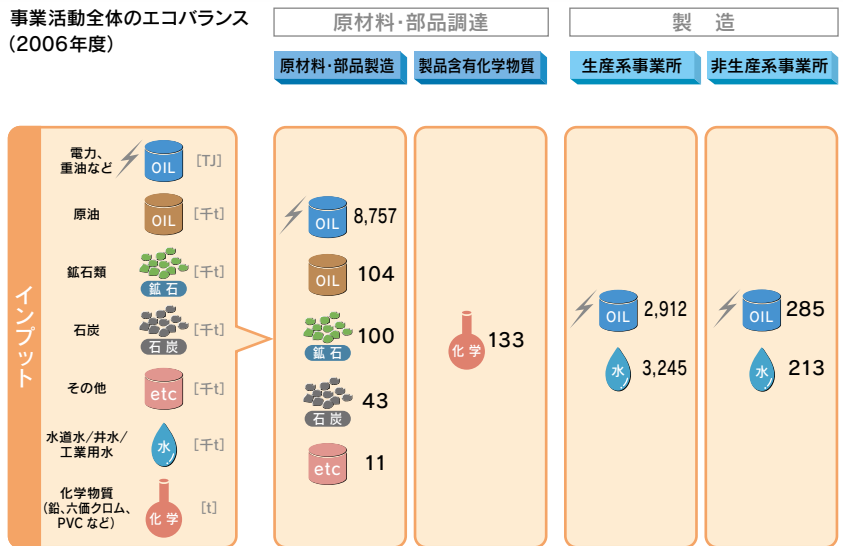


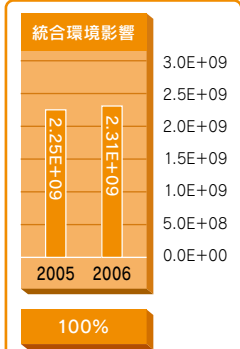
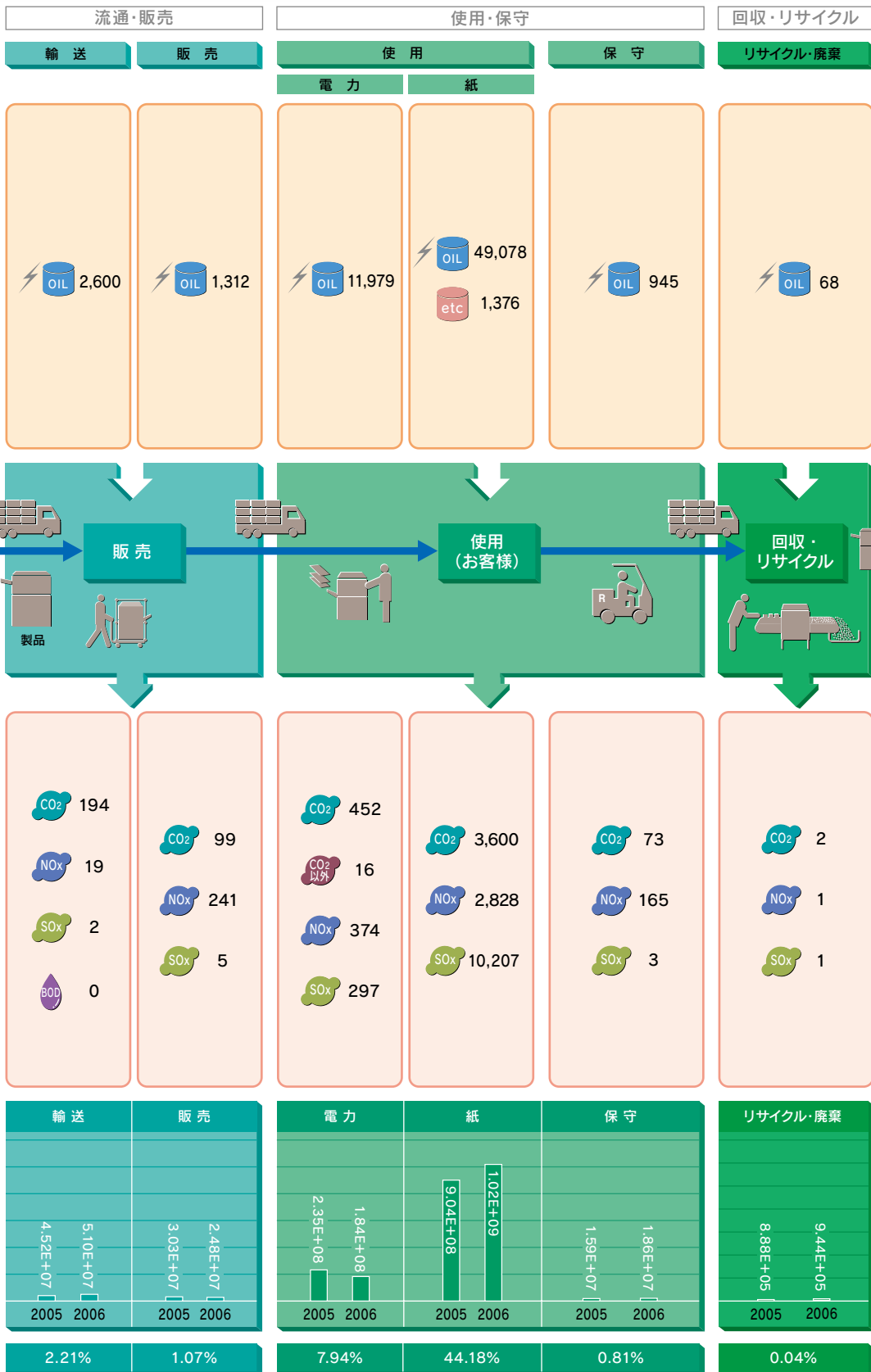
●2006年度のレビュー

約8%の売上の増加にともない、リーコグループ全体の企業活動に関わる統合環境影響は、昨年度より2.7%増加しました。特に環境影響の大きな事業工程は、原材料・部品調達とお客様の製品使用時となっています。原材料・部品調達については、画像機器製品をはじめ、業績の好調な事業の環境影響が増加しましたが、計量機器(ガスメーター・水道メーターなど)の資源投入量の減少により、微増に留まっています。お客様の製品使用にともなう環境影響については、紙消費の環境影響は増加していますが、電力消費については省エネ技術を搭載したカラー複写機の市場投入の効果がはじめています。

※ 製品関連のデータについて、画像機器、計量器に加え、半導体、サーマルメディア、電装ユニットなど8つの事業を追加しました。また評価方法の変更のため、2005年度の数値は環境経営報告書2006に記載されたものとは異なっています。

事業活動全体のエコバランス (2006年度)





[E+n]は「×10ⁿ」を意味します。例) 1.45E+08=1.45×10⁸